

大会名称：令和3年度 第51回関東中学校バスケットボール大会

開催場所：ひたちなか市総合運動公園体育館

Dコート

試合区分：男子

2回戦

期 日：2021(R3)年8月10日(火)

クルーチーフ

若林 哲

(埼玉)

開始時間：13:55

1st 7分17

堀江 裕樹

(茨城)

終了時間：15:25

2nd 7分17

齊藤 大地

(埼玉)

藤代		●		67		○		81		鬼怒		○		81		鬼怒							
(茨城県)										(栃木県)													
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	西館 翔磨	10	0	3	4	2	4	*	西村 月冴	63	4	20	11	3	4	*	西村 月冴	63	4	20	11	3
5	*	多田 清輝	16	0	8	0	5	5	*	柏次 一慶	-	0	0	0	5	5	*	柏次 一慶	-	0	0	0	5
6		柴崎 暖翔	-	-	-	-	-	6		三井 賢太	-	-	-	-	-	6		三井 賢太	-	-	-	-	-
7		ポーレン 海玖	-	-	-	-	-	7		引地 恵太	-	-	-	-	-	7		引地 恵太	-	-	-	-	-
8		谷口 大獅	3	1	0	0	0	8	*	國見 琉斗	2	0	0	2	3	8	*	國見 琉斗	2	0	0	2	3
9	*	渡部 駆流	26	2	8	4	3	9		櫻田 峻太郎	-	0	0	0	0	9		櫻田 峻太郎	-	0	0	0	0
10		桃井 泰我	2	0	1	0	3	10		張替 堃煌	-	-	-	-	-	10		張替 堃煌	-	-	-	-	-
11	*	西館 悠真	6	0	2	2	5	11		藤田 涼	-	-	-	-	-	11		藤田 涼	-	-	-	-	-
12	*	番沢 倅耶	4	0	2	0	4	12		笠原 拓真	-	-	-	-	-	12		笠原 拓真	-	-	-	-	-
13		朝日 総司	-	-	-	-	-	13		福島 玲音	-	-	-	-	-	13		福島 玲音	-	-	-	-	-
14		根本 漣太郎	-	-	-	-	-	14	*	須永 玲音	7	0	3	1	1	14	*	須永 玲音	7	0	3	1	1
15		佐藤 瑠哉	-	-	-	-	-	15	*	平塚 好誠	5	0	2	1	1	15	*	平塚 好誠	5	0	2	1	1
16		山岡 遥人	-	-	-	-	-	16		本田 翔斗	4	0	2	0	3	16		本田 翔斗	4	0	2	0	3
17		大槻 海斗	-	-	-	-	-	17		牧戸 佑磨	-	-	-	-	-	17		牧戸 佑磨	-	-	-	-	-
18		二ツ森 之翔	-	-	-	-	-	18		橋本 祐杜	-	-	-	-	-	18		橋本 祐杜	-	-	-	-	-
コーチ 伊東 祥平								コーチ 岡 龍哉								コーチ 岡 龍哉							
A・コーチ 木村 勇								A・コーチ 関谷 範子								A・コーチ 関谷 範子							
合計			67	3	24	10	22	合計			81	4	27	15	16	合計			81	4	27	15	16

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

1回戦を1点差で勝利し、勢いによる藤代中と栃木県代表の鬼怒中の対戦。第1Q#4西村にボールを集める鬼怒中、その#4西村が力強いドライブ、3P、ブレイクのレイアップと多彩。しかし、藤代中も#9渡部が対抗、フリースロー、ドライブ、3Pバスケットカウント。藤代中1Qの全得点を決める。拮抗した展開の中、終盤にチームファールボーナスでフリースロー7本を得た鬼怒中#4西村が5本沈め、鬼怒中6点リードで終了。第2Q、鬼怒中#4西村中心のオフェンスに対し、藤代中はチームでショットを狙う。鬼怒中#16本田がリバウンドからのショット、藤代中は#10桃井がブレイクを走りレイアップ。鬼怒中#15平塚がドライブでバスケットカウントを決めるも、藤代中#11西館悠のレイアップ、#8谷口のコーナー3Pで2点差まで追い上げる。しかしここから鬼怒中#4西村がミドルショットにユーロ、プルアップ3P2本で16得点の火を吹くOffを見せる。藤代中も#5多田の3連続得点で食い下がるが、鬼怒中13点リードで前半終了。第3Qの藤代中、鬼怒中#4西村のアイソレーションをチームで守り、#4西館翔のブレイクショット、#5多田のゴール下につなげる。#9渡部が#4西村からスチールしてのレイアップで5点差まで追い上げたところで鬼怒中タイムアウト。タイムアウト明け、鬼怒中#4西村が再びギアをあげ、3連続のドライブショット。11点差で第3Q終了。第4Q、藤代中は#9渡部のゴール下、#5多田のゴール下で必死の追い上げ。鬼怒中は#4西村のドライブとお互いに譲らず8点差の攻防で時間が過ぎてゆく。藤代中は#12番沢の連続得点で粘るも、三度、鬼怒中#4西村のターンアラウンドのショット、3Pで勝負あり。白熱した試合展開の中で、エースが63点を決めた鬼怒中に軍配が上がった。負けた藤代中も最後までチームでファイトする姿勢が素晴らしいチームだった。